

# 海外で戦争する国へと 教育を画策する安倍政権

## 子どもと教育を語る会 高知市と須崎市で

●安倍政権は侵略戦争を美化し、戦前の教育と同様、

国が進める事を押し付けるための学校教育を



作ろうとしています。日本共産党後援会は24日、藤森毅日本共産党文教委員を講師に、高知市と須崎市で集いを開催し、合わせて140

名が参加しました。

安倍政権の「教育再生」は、学力テストで学校と子どもたちの競争をますます煽り、教育無償化の世界の潮流に反する高い学費と教育費負担で学ぶ機会を奪っています。

## 教育予算増で 保護者負担減らし ゆとりの学校教育を

このような貧しい教育ではなく、基礎学力と市民道

徳、教育予算を拡充し、競争ではなく教え合

いゆとりある学校をつくる流れを大きくするために力を合やすことの大切さが語られました。

## 無料法律相談

●9月25日(木)

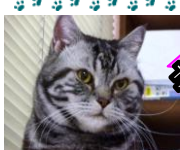
午後6時～8時

●山本尚吾弁護士(高知法律事務所)

●場所 愛宕商店街

吉良富彦事務所

電話855—9439



## オンライン にゃんでも通信

●山猫母さんは「平和に自由に暮らしていけるために、私らあや孫子のために」と、メール交換。素晴らしい記事の月刊誌と素敵な土佐の女性に感動でした。

日々使わなきゃ」

●アース・ビナードさんは「憲法は道具。対談で」

「対談 鉄や鎌と同じように使おう 日本国憲法」の大見出し。ニノ農家の山本さんは、日本国憲法前文お国ことば訳わいわいニヤンニヤン版(写真:岩合光昭さん)を著わした女性です。対

談で

「夏前に高知で対談

があつて来高した折、

著者が来店し贈呈された。その対談はこの家の光

という月刊誌の8月号に掲載されちゅうで。香美

のニノ農家山本明紀(山猫母さん)さんが対談相手

手やった」と喫茶店のマスター。月刊誌表紙には

「対談 鉄や鎌と同じように使おう 日本国憲法」

●農業も憲法も暮らしの原点

